

厚岸町防災ハザードマップを確認しましょう

危機対策室では津波や土砂災害、洪水において被害が想定されている区域や避難場所、各災害についての情報等をまとめた防災ハザードマップを作成し、皆さんへ配布しています。

避難訓練の前には改めて防災ハザードマップを確認し、災害時に取るべき行動や避難場所を確認しましょう。



- 最寄りの避難場所・避難所が知りたい人／37・38ページ『避難施設一覧』
- ペットを飼っている人に読んでいただきたいページ／5ページ『ペットを飼っている皆さまへ』
- 備蓄品のチェックについて／9ページ『備蓄品および非常持ち出し品』

シェイクアウトとは

シェイクアウト(安全確保行動)とは米国カリフォルニア州で始まった訓練です。家庭や職場、外出先などにおいて、地震による揺れや落下物から身を守るための3つの行動(まず低く、頭を守り、動かない)を1分間行います。



①まず低く
強い揺れで自分が倒れる前に、まず体勢を低くして、地面に近づきましょう。



②頭を守り
テーブルなどの下に入り、頭を守りましょう。守るものがない場合は腕や荷物を使いましょう。



③動かない
揺れが止まるまで動かずじっとしていきましょう。

提供：日本シェイクアウト提唱会議
<https://www.shakeout.jp/>

避難訓練に参加できない場合も、家庭でできる防災訓練として次の項目を実施してみましょう

1 災害発生時の安全確保

例) 部屋の安全を確保する(家具転倒・落下・移動防止、ガラスの飛散防止など)

2 避難する場所とその避難方法

例) 事前に避難する場所と避難方法を家族と確認する
安否確認方法を決めておく

3 避難所での生活における最低限必要な物の確保

例) 非常持ち出し品や薬などを準備する



避難訓練を10月28日(土)に実施します

今年度の避難訓練は、町内全小中学校の児童生徒も参加し、10月28日(土)に行います。感染症対策に留意したうえで、避難誘導や避難所設営訓練などを行います。

実際に地震が発生した時、皆さんがどこにいても身の安全が確保できるよう、訓練に参加して、避難時に取るべき行動を確認しましょう。

地震発生直後の安全確保行動にシェイクアウトというものがあります。『①まず低く、②頭を守り、③動かない』をこの機会にしっかり身につけましょう。

●問い合わせ／危機対策係

避難訓練のスケジュール

●9時19分 地震予測

防災行政無線で緊急地震速報を放送します。

9時20分 訓練開始

●地震発生

防災行政無線で地震発生の注意喚起を放送します。

●安全確保行動(シェイクアウト)

その場で1分間、安全確保行動を行きましょう。

●大津波警報発表

北海道太平洋沿岸東部に大津波警報が発表されます。

●避難指示発令

防災行政無線、IP告知情報端末、緊急速報メールで避難指示を発令します。
声かけをして隣近所の人と協力し、危険箇所がないか確認しながら、近くの避難場所まで避難してください。

※非常用持ち出し袋を持っている人は、実際に持って避難してください

※避難場所へ避難するときは何分で避難場所に到着するか実際に時間を測ってください

※実際に避難場所へ行くことができない人も、避難準備をして家を出るまでの時間を測ってみましょう(目安：夏期5分～7分、冬期7分～12分)

●避難指示解除

防災行政無線で避難指示解除を周知します。

9時56分 訓練終了

【避難所設営訓練】9時40分～10時45分

太田地区においては、避難訓練と併せて、太田活性化施設らくとぴあを会場に、太田小中学校、太田自治会、赤十字奉仕団と連携し、感染症対策に留意した避難所設営訓練および避難者受入訓練を行います。

他の地区で避難訓練に参加した人も太田活性化施設らくとぴあにおいて避難者受入訓練に参加できます。

また、会場にきた人で希望者には試食用にアルファ化米(炊き出しセット約12人分)を配布します。

【避難所設営簡易訓練】10時15分～11時00分

避難訓練終了後、厚岸中学校の体育館を会場に厚岸小中学校の児童生徒が感染症対策に留意した簡易的な避難所設営訓練を行います。

